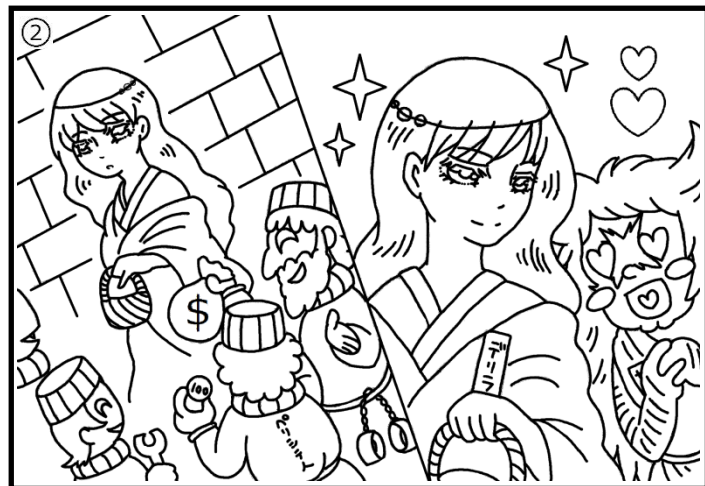


10月1日 弱虫なのに「大勇士？」 士師記6・7～16

- 敵から隠れてこそ酒ぶねで麦を打つギデオンに、御使いが現れる。
- 御使いが、ギデオンが大勇士となりイスラエルを救うと伝えるが、無理ですと言い訳するギデオン。
- 神様に用いられる条件は、強い自分でなく、弱いからこそ神様の力が現される人。
- 神様の力で、少ない人数で多い敵に勝利したイスラエルの戦士たち。
- 怖気づくギデオンを励ます神様。
- ペテロもパウロも神様の力で変えられ、用いられた。

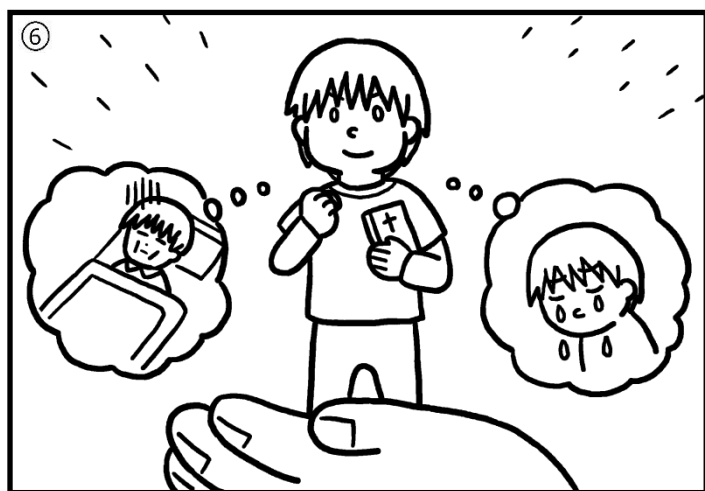
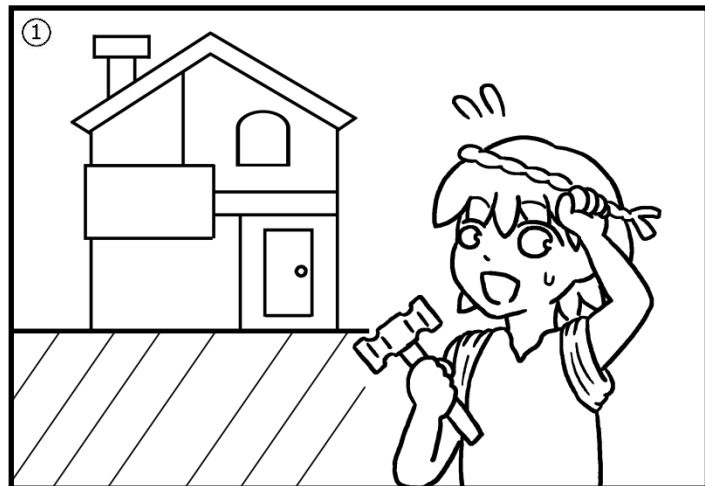
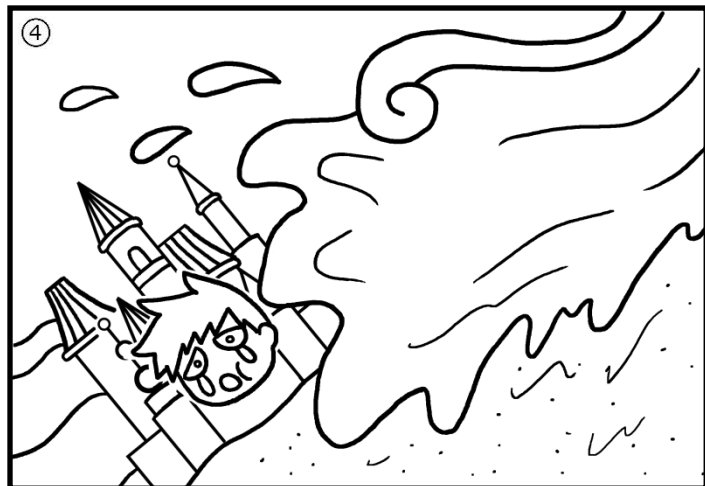
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



10月8日 あなたも私もナジルびと 士師16・4～6、15～22

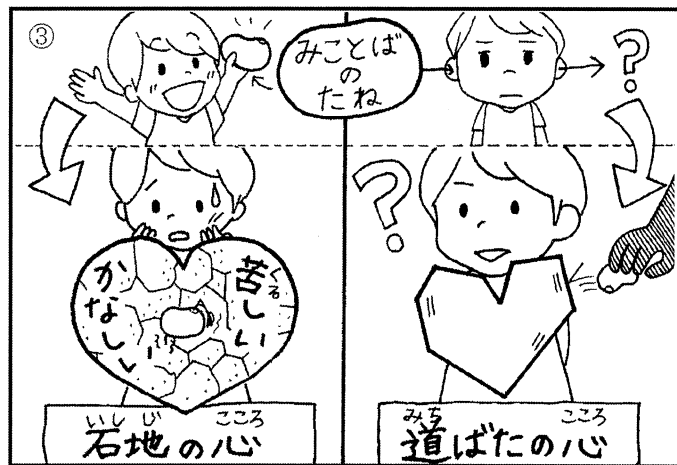
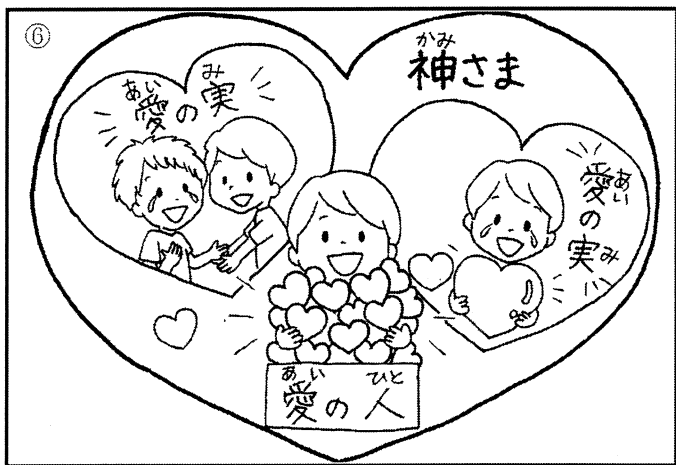
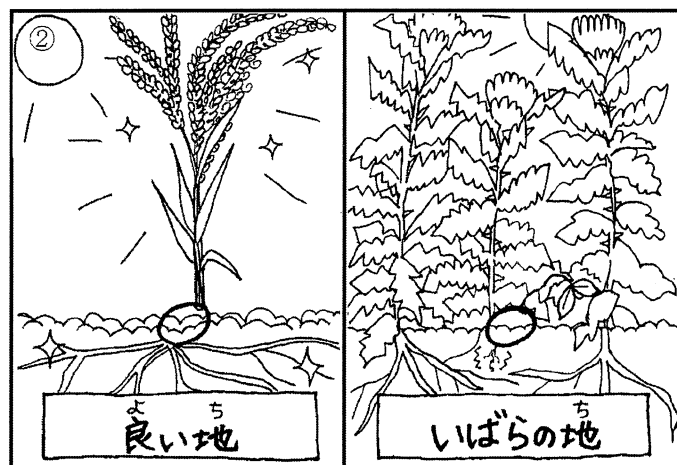
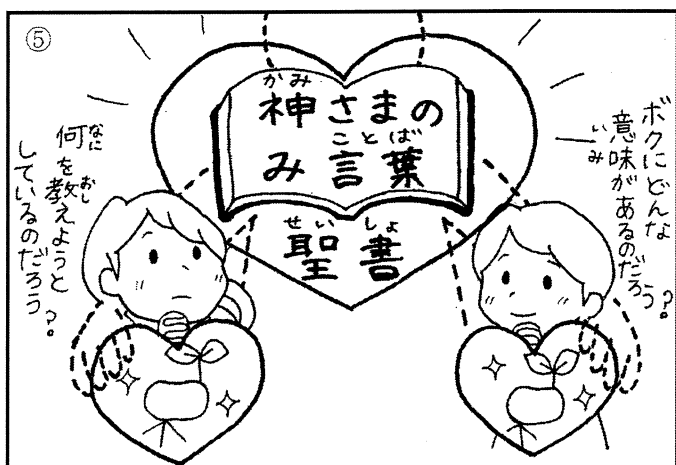
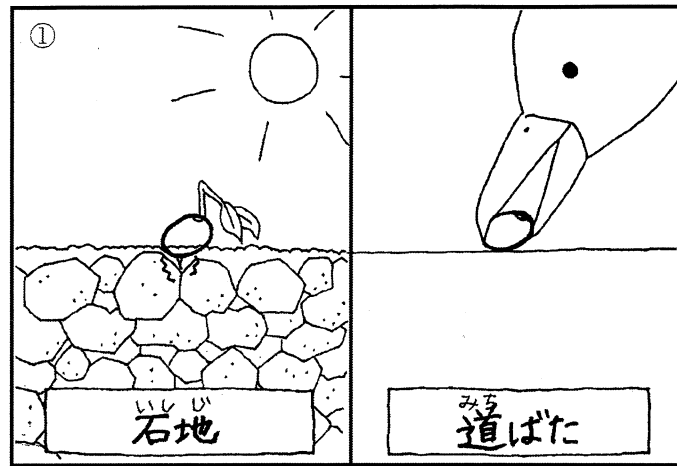
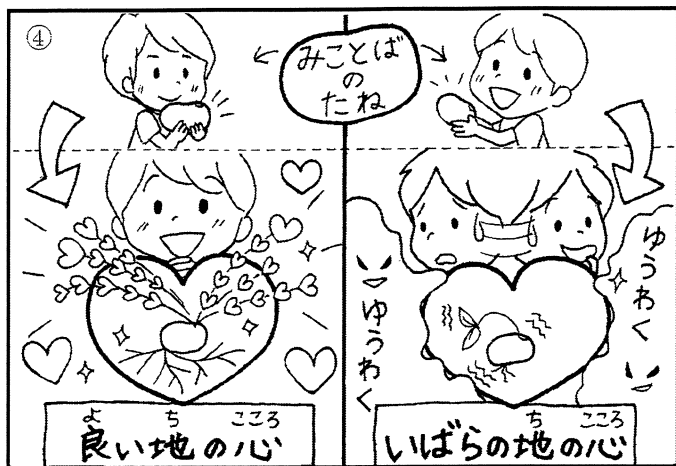
1. 力強いサムソン。御使いに命じられ、一切ぶどう酒を飲まず、髪の毛を剃り落すことをしませんでした。
2. サムソンはデリラに恋をしました。ペリシテ人たちが、デリラにサムソンの秘密を探るよう言いました。
3. デリラはサムソンにしつこく願い続け、根負けしたサムソンはデリラに秘密をばらしてしまったのです。
4. 神様がご一緒ではなくなったサムソンは、ペリシテ人に捕えられ、両目をえぐり出されました。
5. 牢獄で悔い改めたサムソンに、神様はもう一度力を注いでくださいました。
6. 神様に背く大勢の人々が、サムソンによって倒されました。そしてサムソンも死んでいったのです。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



10月15日 びくともしない土台は? マタイ7・24~27

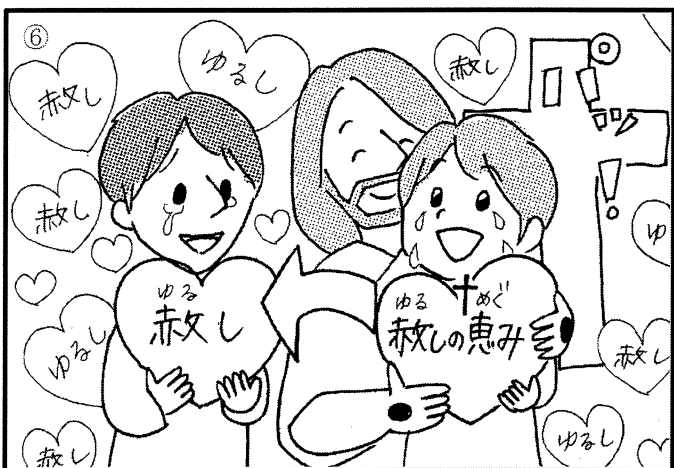
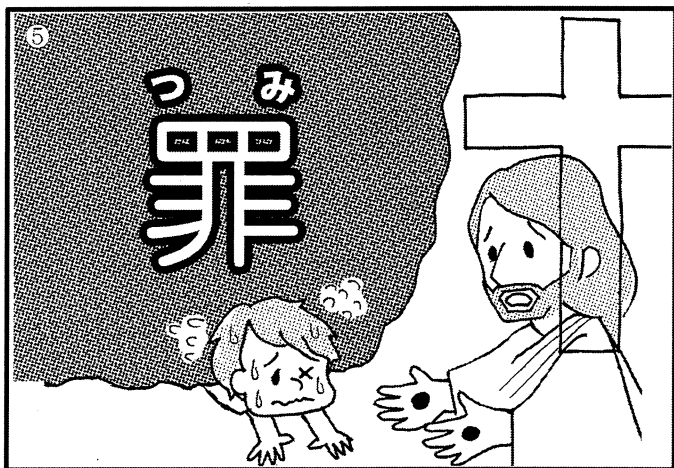
1. 自分の家を岩の上に建てました。頑丈な、ちょっとしたことで崩れない岩を、深く深く掘り、土台をしっかりと造りました。
2. 岩の上に建てた家は、大雨が降り、水が家に押し寄せて洪水になっても、強い風が吹きつけても、その家は倒れることはありませんでした。
3. 別の人は、家を砂の上に建てました。砂はやわらかく、土台を掘るのも岩より簡単です。
4. 砂の上に建てた家は、大雨が降り、水が押し寄せ洪水となり、強い風が吹いて家に打ち付けると、グラグラと揺れ動き、ついに土台ごとぺしゃんこに倒れてしまいました。
5. 私たちが日頃から、イエス様の言葉をしっかりと心にたくわえ、それを実行しているなら大丈夫だよ、とイエス様はおっしゃっているのです。教会学校でお話を聞いたり、一人で聖書を読んだりするときに、それを聞くだけですぐ忘れてしまう人、覚えているけれど行わない人、それは砂の上に家を建てた人です。
6. み言葉が心にたくわえられて、み言葉に従い、それを行うときに、私たちの人生はしっかりとした、確かなものになります。人生の大嵐が押し寄せてきても、それを乗り越える力が不思議と与えられるからです。



10月22日 「豊かな実を結ぶ」 マタイ 13・1～9、18～23

1. 道ばたに落ちた種は、鳥が食べた。石地に落ちた種は、根が伸びずに枯れた。
2. いばらの地に落ちた種は、いばらにふさがれた。良い地に蒔かれた種は、根が伸び豊かな実を結んだ。
3. 道ばたの心：み言葉が右から左へ抜けて、まったく心に残らず、悪い者が奪い取っていく。
石地の心：み言葉は喜んで受け取る。み言葉を心に留めていないので、悲しい、苦しい思いがあると、つまずいてしまう。
4. いばらの地の心：誘惑に負けて、み言葉の種は育たない。
良い地の心：しっかりみ言葉を受け止め、豊かな実を結ぶ。
5. 聖書は神様のみ言葉。男の子と女の子が、神様のみ言葉をしっかりと聞いている。
6. 神様は、私たちを愛の人としてくださり、豊かな実を結ばせてくださる。愛の実は、自分や周りの人をも幸せにする。

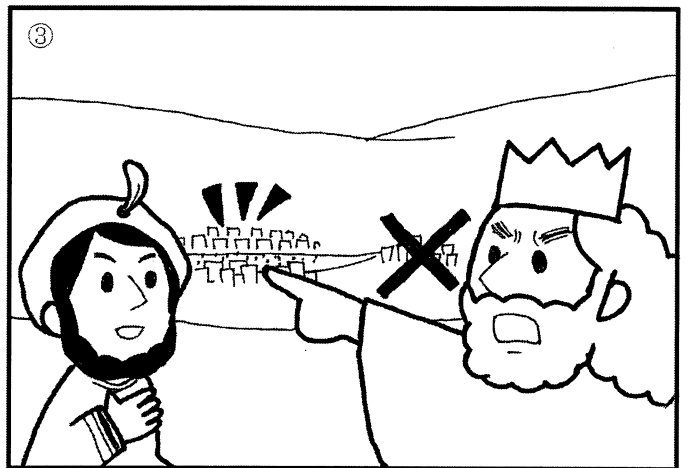
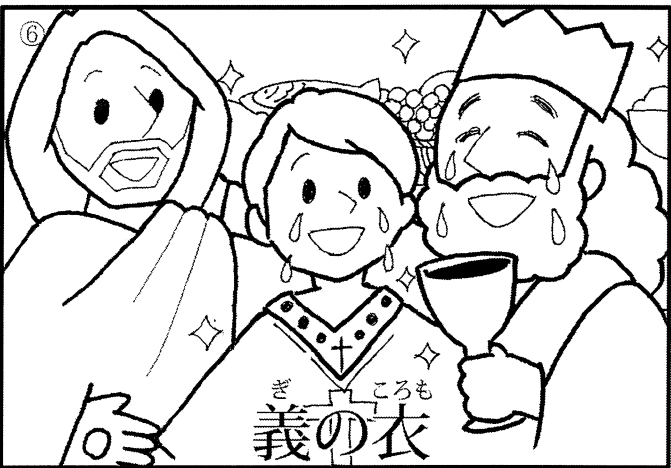
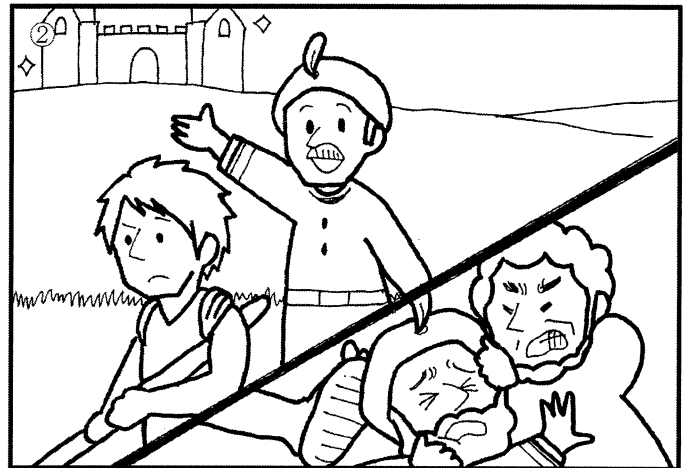
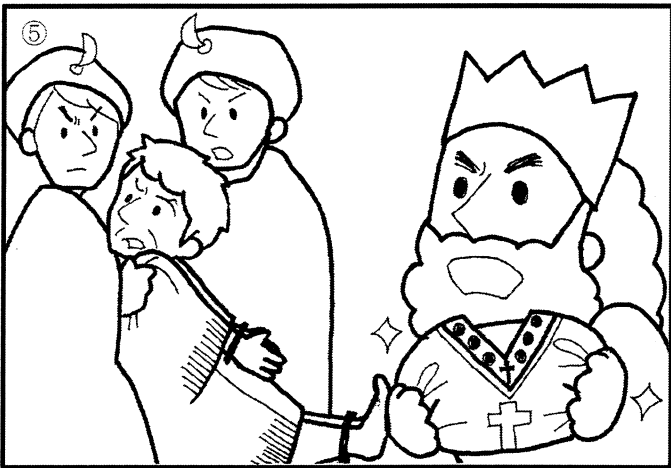
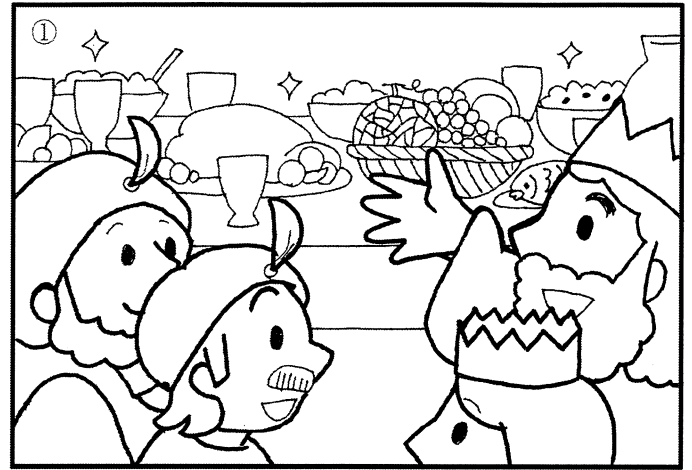
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



10月29日 「赦され、赦す恵み」 マタイ 18・21～35

1. 何度、赦すべきか質問するペテロと、答えられるイエス様。
2. 一万タラントの借金に苦しむ僕。
3. 王は僕をあわれに思い、僕の借金を帳消しにした。
4. 僕は赦された恵みを受け止めず、自分から借金している人を赦せなかった。
5. 罪を背負い、苦しむ男の子。罪から解放してくださるイエス様。
6. 赦しの恵みを体験し、受け止め、他者を赦す恵みを体験する男の子。

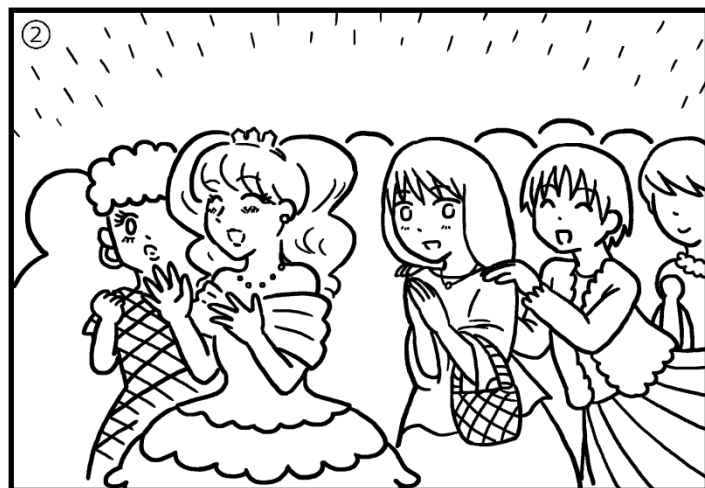
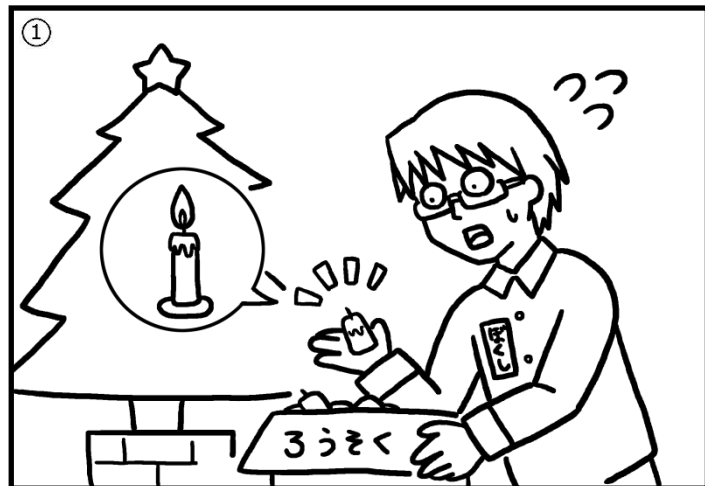
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



11月5日 「天国への招き」 マタイ 22・1～14

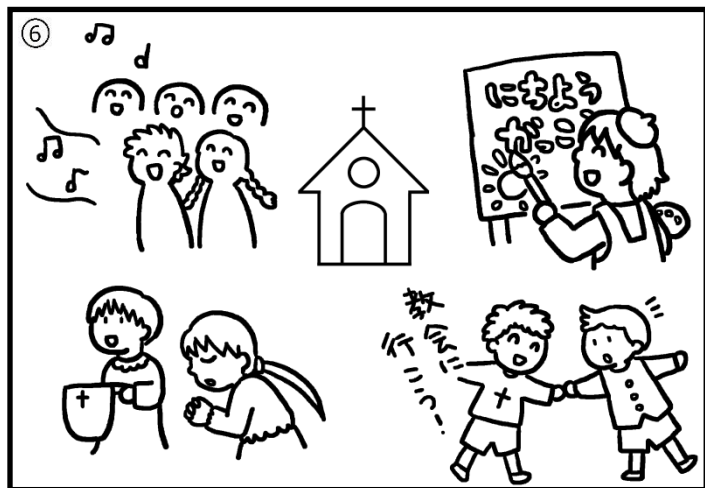
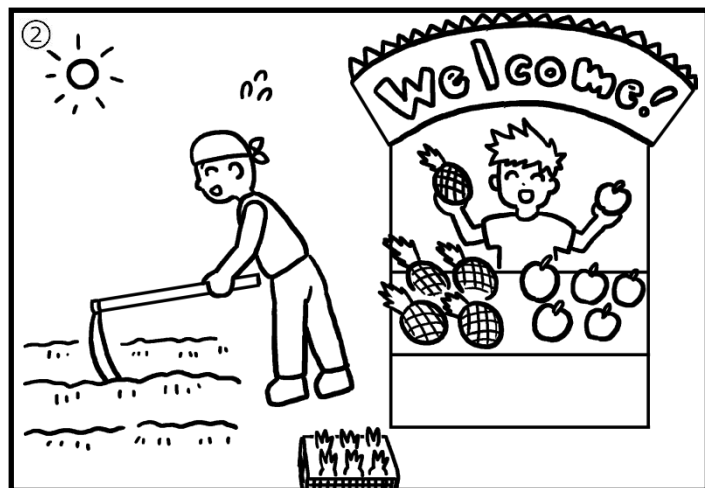
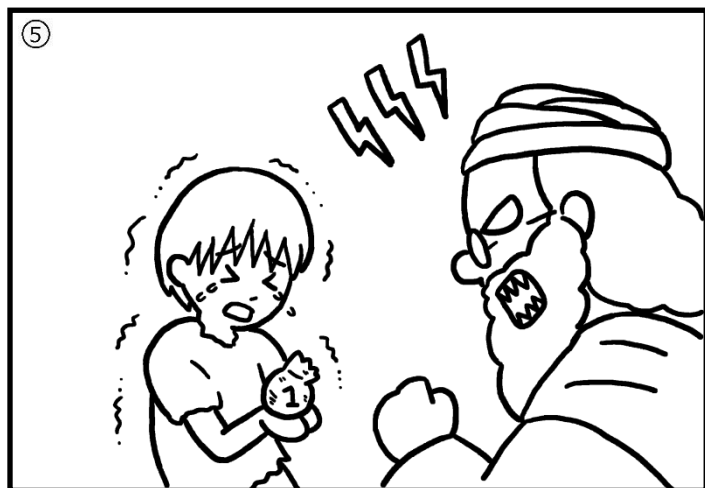
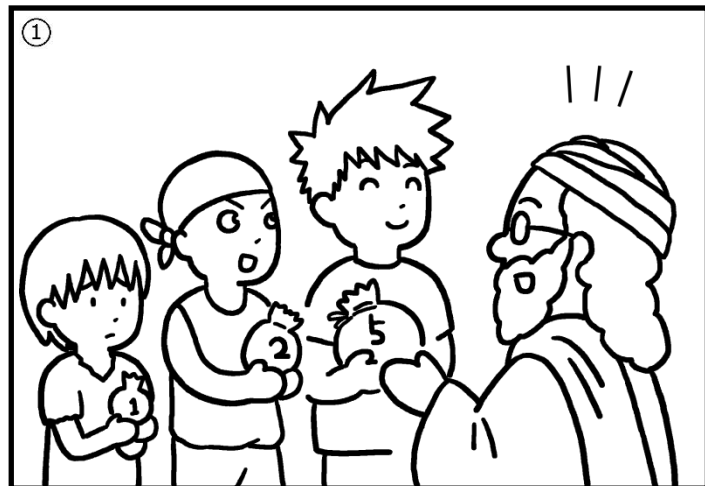
1. 王は僕たちの招待客に声を掛けるよう言っている。
2. 招待客は僕らを無視したり、殺したりした。
3. 町の大通りに出て行って、人を集めてくるように命じた。
4. ひとりの者は、礼服が与えられたにも関わらず、自分からそれを着なかった
5. 王は「この者の手足をしばって、外の暗やみにほうり出せ。そこで泣き叫んだり、歯がみをしたりするであろう」と言われた。
6. キリストの「義の衣」を着て、天国への招きに応える男の子。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



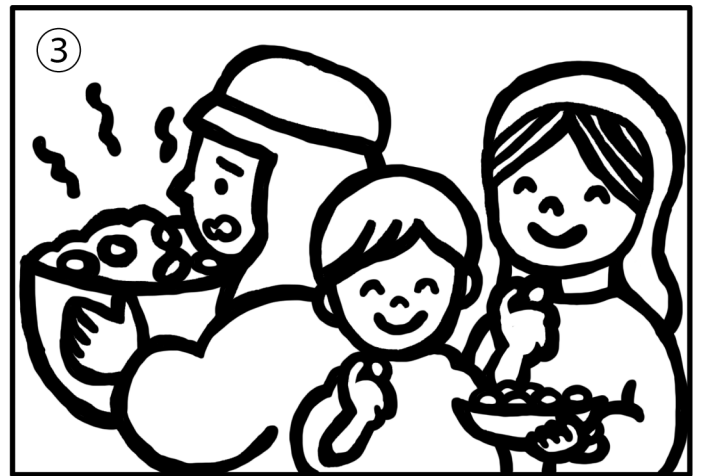
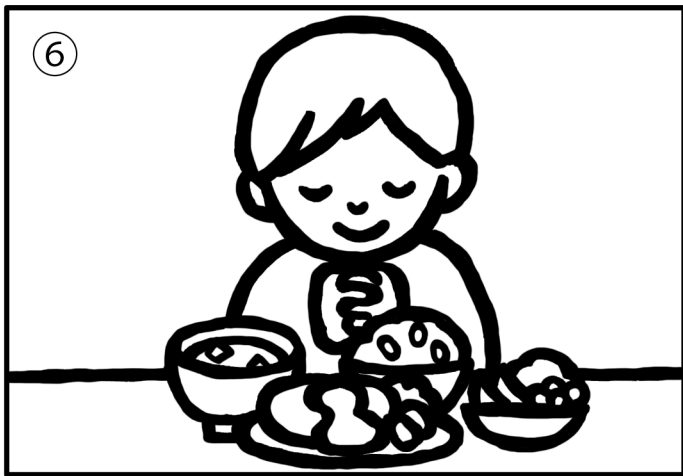
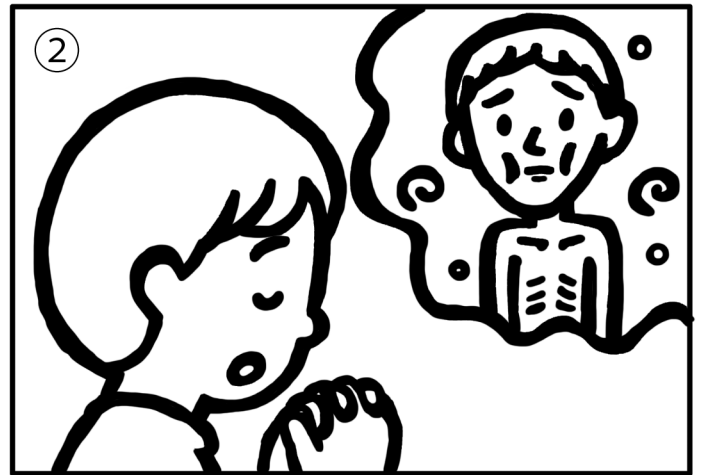
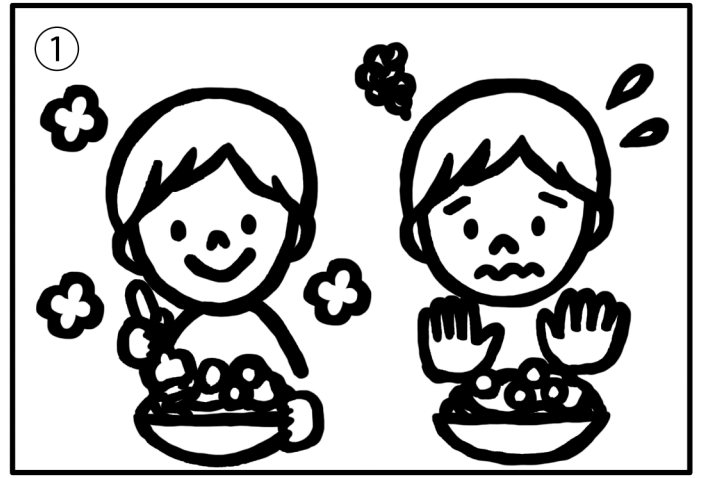
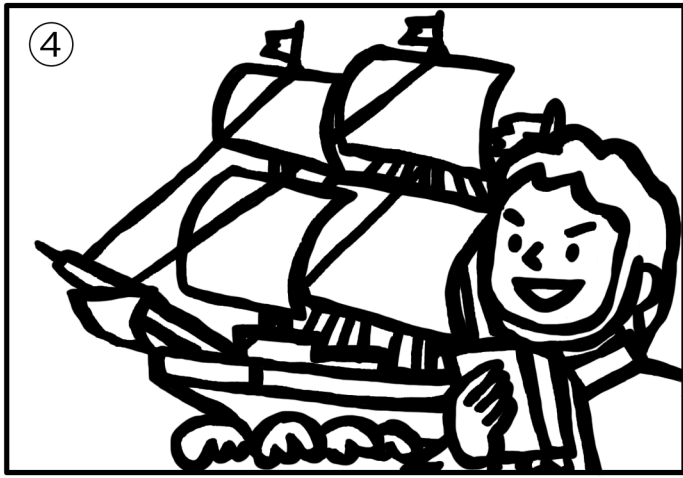
11月12日 主の再臨に備える マタイ25・1～13

1. 教会の先生たちはそろそろアドベントのロウソクを買いに行かなければなりません。うっかり「新しいロウソクを買うのを忘れていた！去年、使った短いロウソクしかない！」と慌てる事もあるかも知れません。
2. 当時のイスラエルでは結婚式をする際、夕方頃に迎えに行くのですが、遅くなる事もあったようです。ですから女性たちはランプを持っていないといけませんでした。
3. 花婿さん達が迎えに来るのがとても遅くなって、花嫁さんのお友達は待ち疲れて眠っていました。
4. お友達のうち5人は、ランプの油を多めに用意していましたが、他の5人は用意していませんでした。油を慌てて買いに行きましたが、部屋の扉は閉められ、後の5人の女性たちは入れてもらえませんでした。
5. ランプの灯火はイエス様を信じる心「信仰」の事です、油は「イエス様を信じ続ける心」です。
6. 中学生、高校生…、大人になったら信じる心の火が消えているかも知れません。…どんなに遅くともイエス様は必ず迎えに来られます。聖霊様の力によって、皆でイエス様をずっと信じ続けましょう！



11月19日 タラントの譬 マタイ 25・14～30

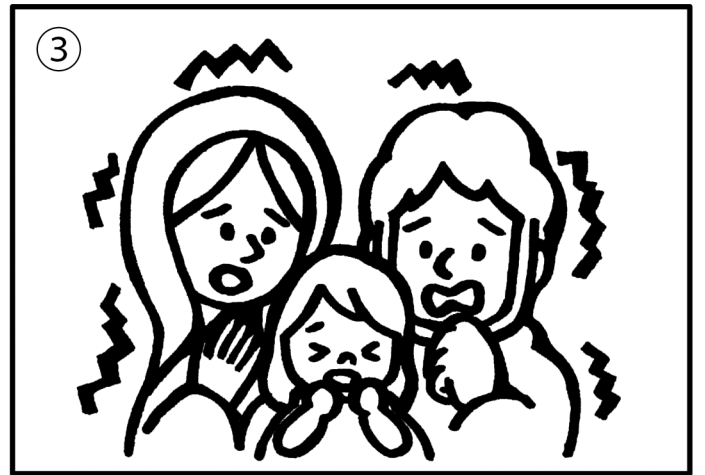
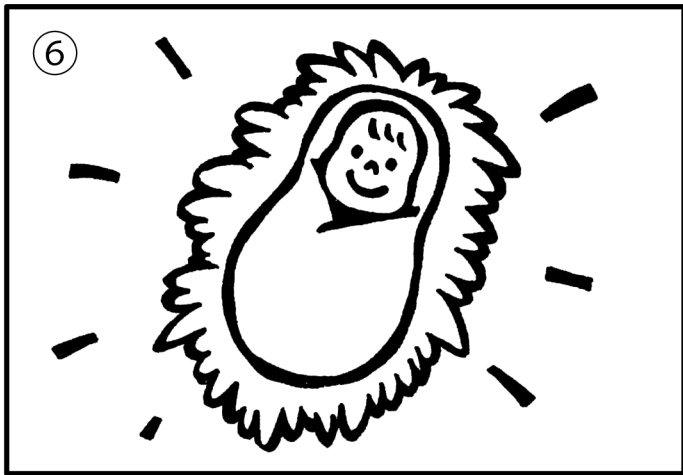
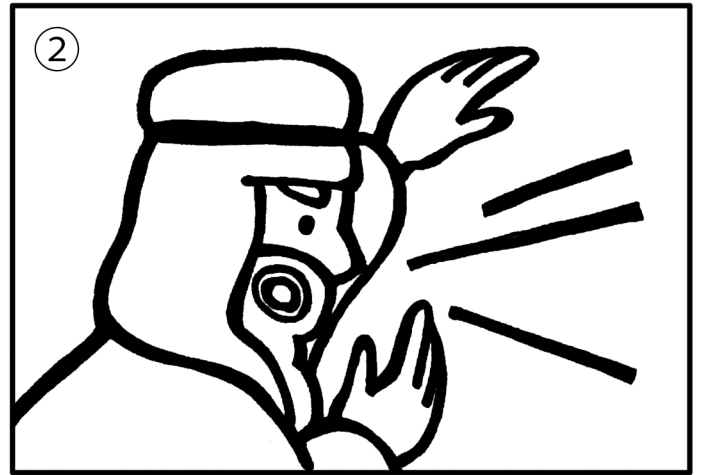
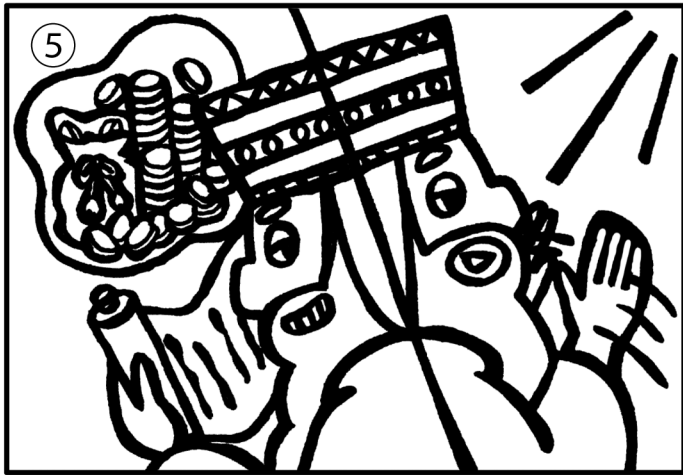
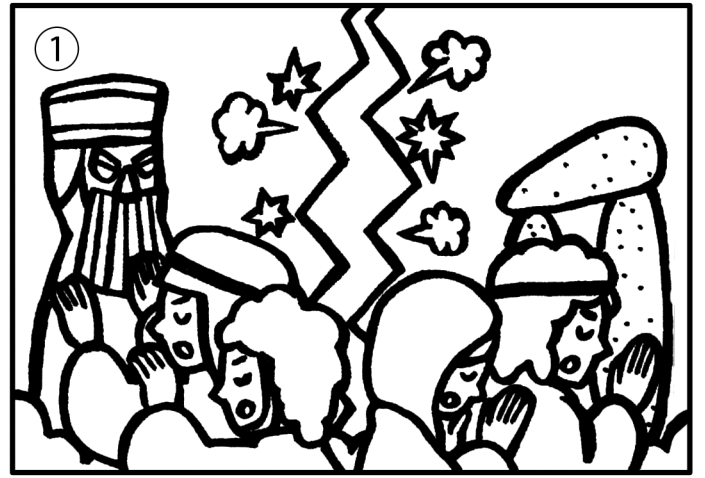
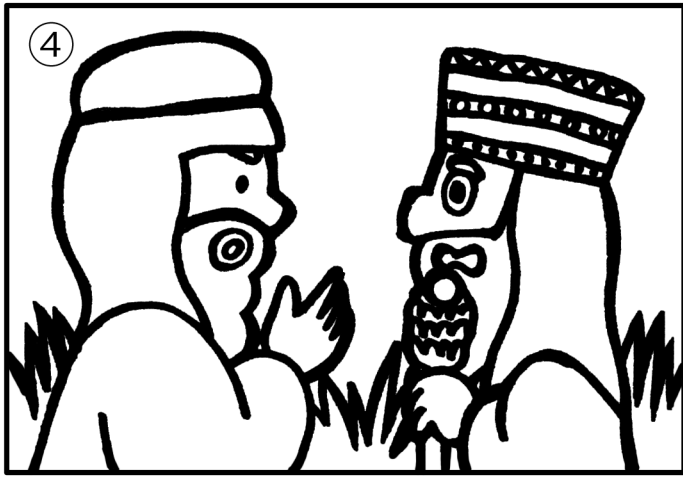
- ある主人が旅に出る時、3人の僕たちにそれぞれ5タラント・2タラント・1タラントの財産を預けました。
- 5タラント預かった僕も2タラント預かった僕も、その財産をよく活かし、よく働いて倍に増やしました。
- 1タラント預かった僕はそのタラントを全く使わず、地面の中に隠しておきました。
- 主人が旅から帰って来た時、僕たちの会計報告を聞き、5タラント・2タラントを預けた僕に「良い忠実な僕よ、よくやった」と褒めて下さいました。
- 1タラントを預かった僕は、全く使わなかった言い訳をしました。「悪い怠け者の僕だ」と叱られ、お屋敷の外に追い出されてしまいました。
- 私たちはイエス様が地上に帰って来られる「再臨」を、何もしないでただ待つものではありません。イエス様から一人一人に預けられたタラントを、ご主人であるイエス様のためにフル活用するのです！



11月26日 神様、感謝します！ 詩篇145・8～16

1. あなたが病気になったり、心配事や悩みがあるなら食事がのどを通らないことがあるでしょう。毎日の食事をおいしく食べられるのは、心も体も健康な証拠ですね。
2. 自分だけのことでなく、飢餓で苦しんでいる人たちのことも覚えて祈ることも教えられます。
3. 毎日マナが天から降ってきてその日に必要な糧が神様から与えられ、人々は飢えることなく旅を続けることが出来ました。しかし必要以上にマナを集めるとそれは腐って食べられなくなりました。
4. 収穫感謝祭の起こりはイギリスのキリスト教徒たちが「信教の自由」を求めて「メイフラワー号」に乗ってアメリカ大陸に渡った歴史的出来事に関係します。
5. 汗水を流して働いた人々と共に、植物を育て、成長させ、実りを与えてくださった神様に感謝をささげて礼拝をしました。
6. 「神様、どうぞ日ごとの糧を与えてください。」と祈りましょう。あなたの日々が感謝であふれますように。

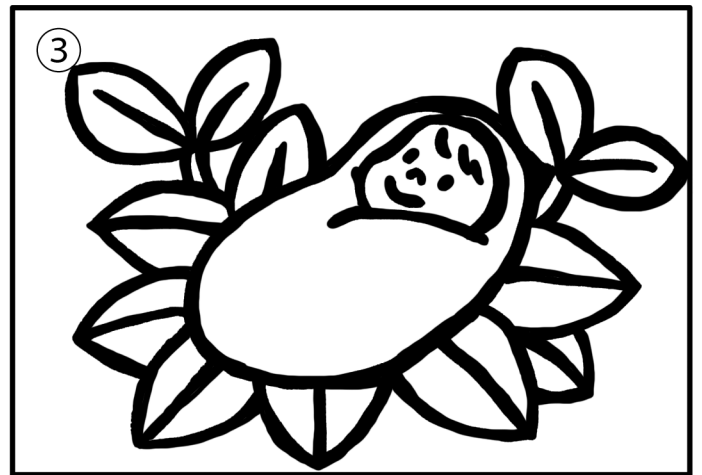
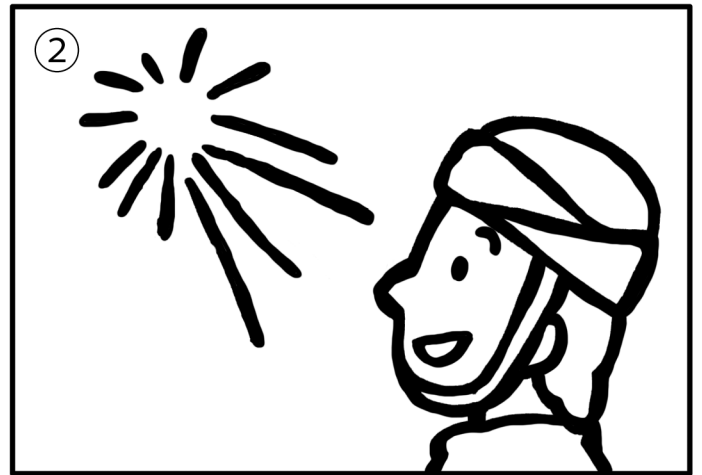
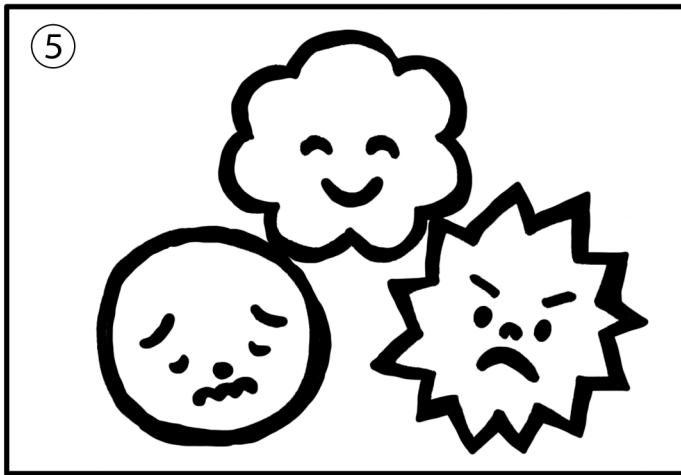
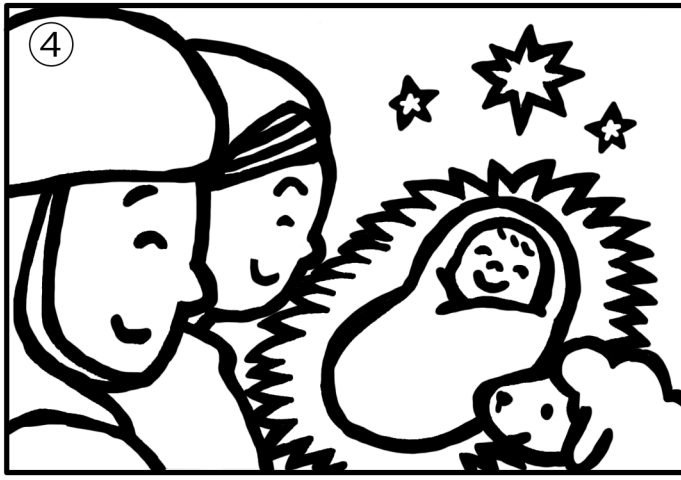
※各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大



12月3日 すばらしい約束！（アドベント第1週） イザヤ7・1～17

1. イスラエルの国は、まことの神から目をそらせ、石や木で作った偶像を拝み、勝手なことばかりして国中に悪が満ちたため、神様のさばきが下され、国が二つに分裂してしまいました。
2. 国同士の争いが続く大変な時代に、預言者イザヤは神様のおことばを人々に伝えました。
3. 隣の国々からはさみうちのように攻撃を受けることになった南ユダ王国の人々は、不安でいっぱいでした。
4. あわてふためくアハズ王の下に神様は預言者イザヤを遣わしました。
5. 見えない神様よりも大国に依存するほうが得だと考えていたアハズ王は一見敬けんそうなことを言って、主の命令に従いませんでした。
6. イザヤは「神の約束の実現のしるしとして、主はみずから一つのしるしをあなたがたに与えられる」と預言しました。

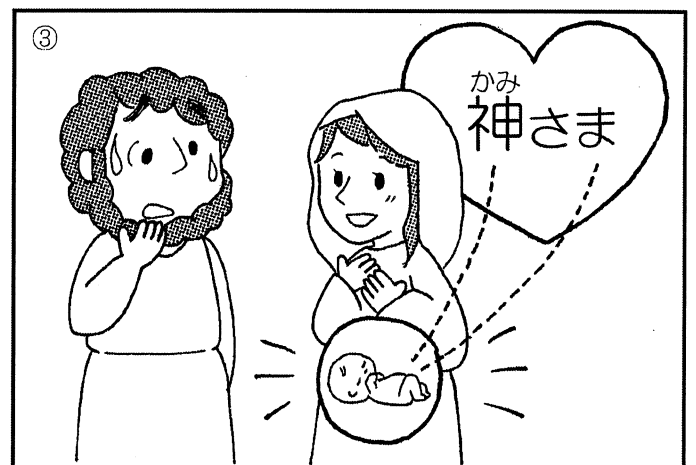
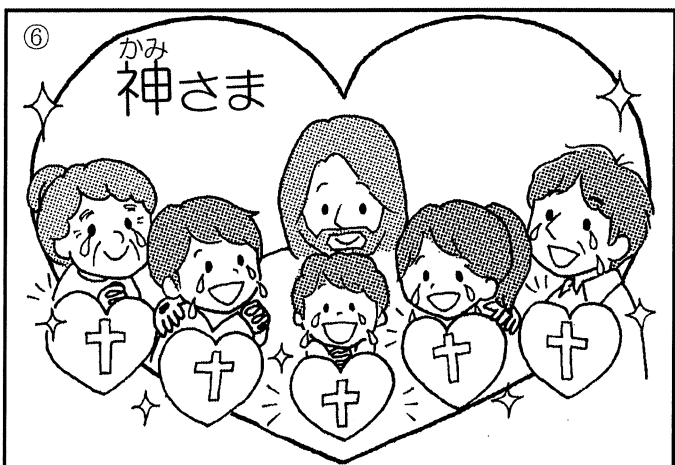
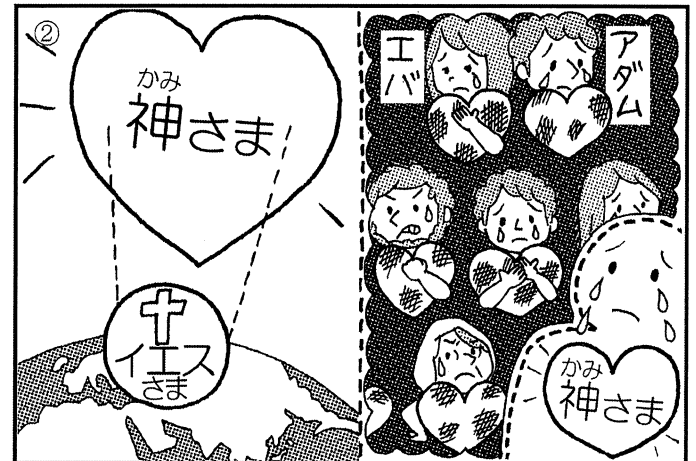
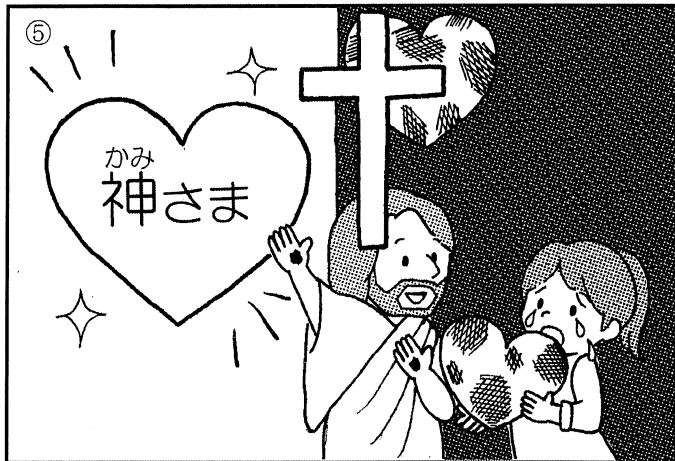
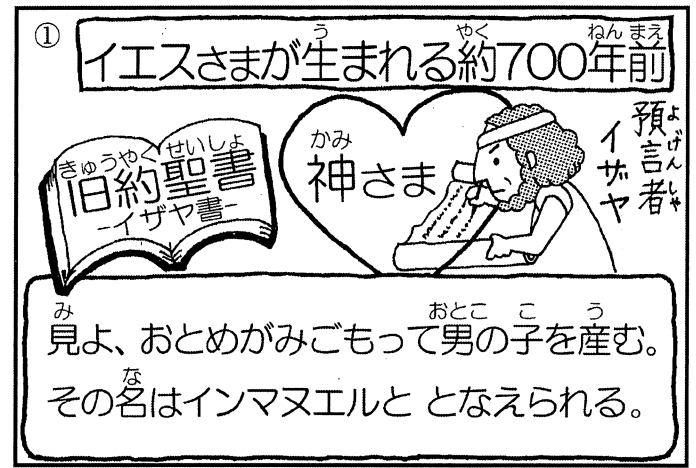
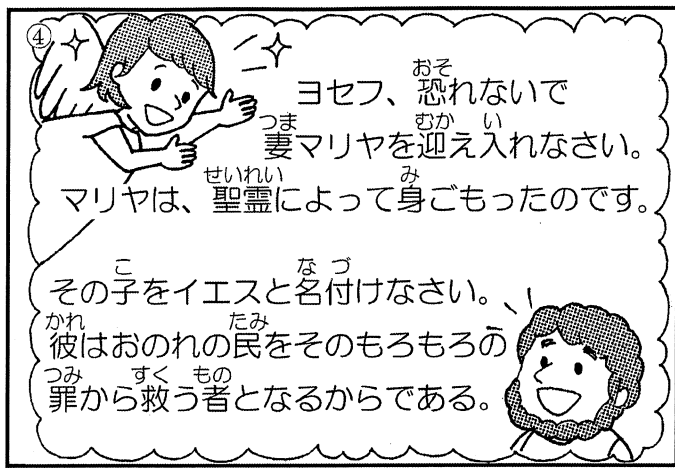
※各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大



12月10日 救い主誕生の約束！（アドベント第2週） イザヤ9・1～7

1. 南ユダ王国の王様や人々は、みことばに耳をかさず、神様に信頼しないで歩んでいました。その結果、人々は暗黒の中にいるような苦しい日々を送っていました。
2. 神様は約束のしるしとして特別なひとりの男の子が生まれるといわれました。さらに、神様はどんな苦しみ状態であっても「大いなる光」が与えられることを約束されました。
3. 神様の救いの光とは、神様が送ってくださる救い主を現しています。その救い主は「ひとりのみどりご」「ひとりの男の子」としてこの世に生まれます。
4. イエス様は神であられましたが、自分を無にして赤ちゃんの姿となってこの世に来てくださったのです。
5. イエス様は人としての喜びも、悲しみも、悩みも何でもわかって下さるお方です。
6. ①霊妙なる義士②全能の神③とこしえの父④平和の君という4つの呼び名をもっておられるイエス様は、私たちをいつも導き、助け、守り、支え、平和をもたらしてください。

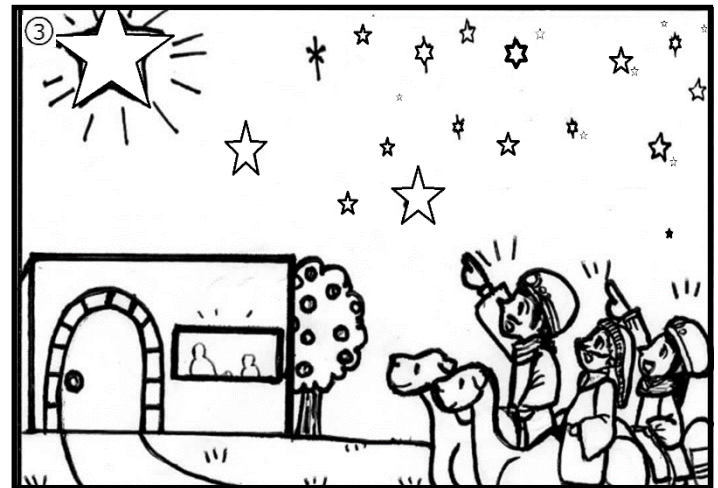
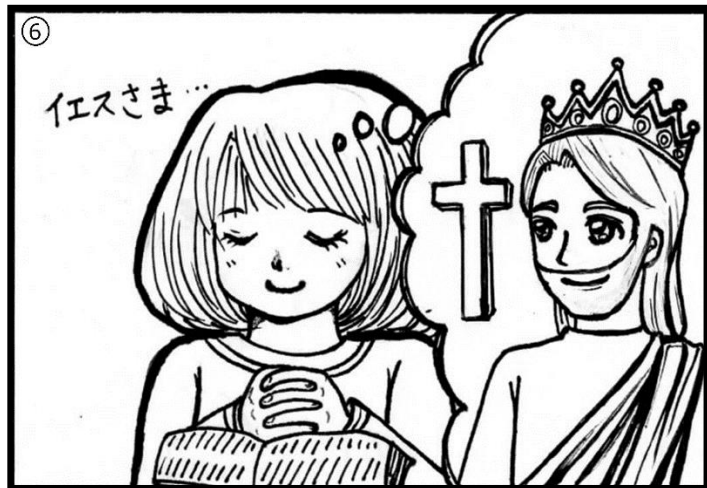
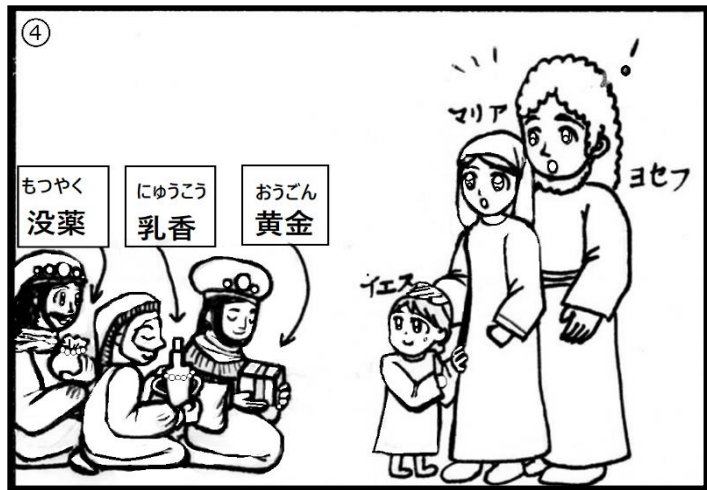
※各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大



12月17日 「わたしを救って下さるイエス様」 マタイ 1・18～25

1. イエス様が生まれる約700年前に、イエス様の誕生が約束されていた。
2. 神様はアダムとエバが犯した罪によって苦しむ多くの人々を、救いたいと願った。
神様はこの地上に、救い主として、イエス様という人間の姿になって、約束通り来られた。
3. マリヤは、神様の力である聖霊によって、イエス様を身ごもられた。ヨセフは驚き困っている。
4. 夢の中でヨセフに語られた、天使の言葉。
5. イエス様が、罪に苦しむ女の子を救われ、神様とつながるように導いている。
6. イエス様によって、完全に罪から救われ喜んでいる人々。

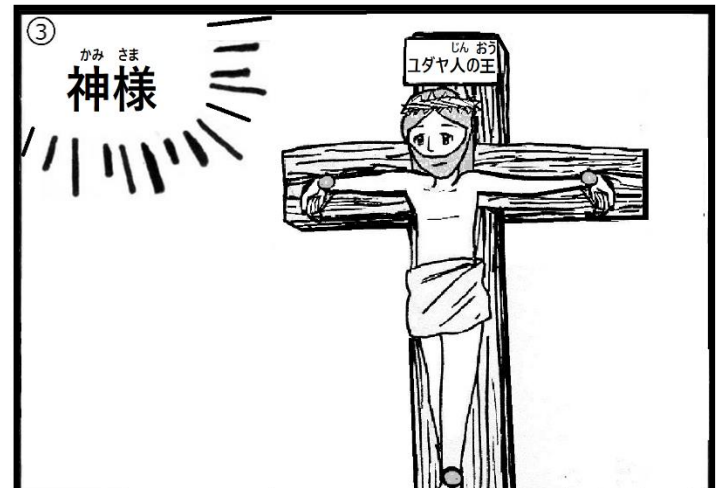
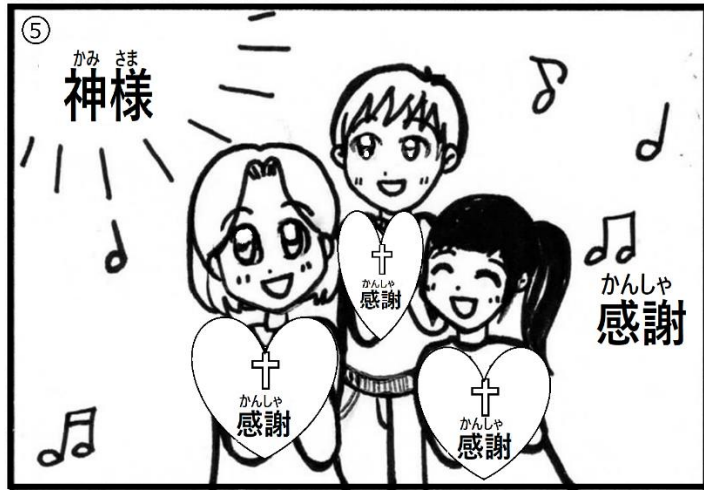
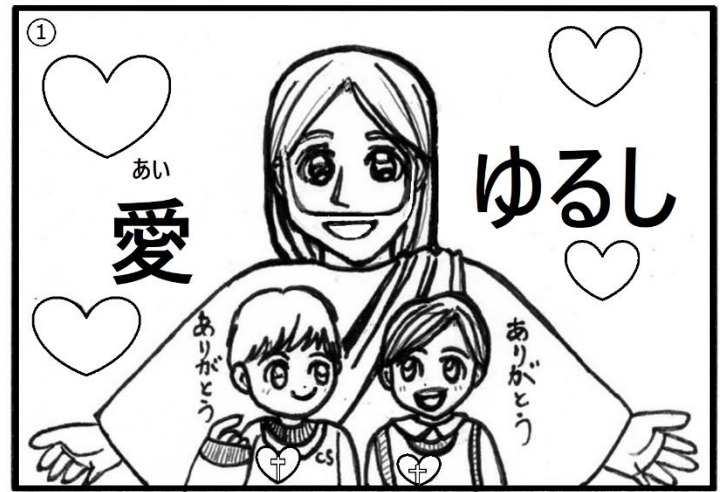
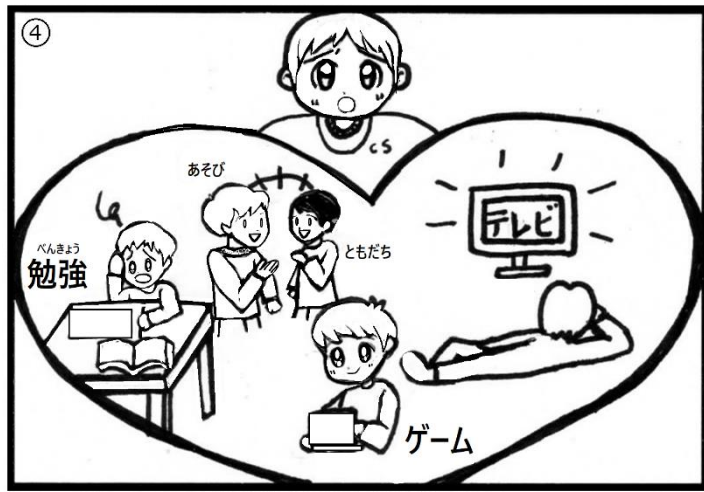
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



12月24日 王として生まれたかた マタイ2・1～12

1. キリスト、イエス様を礼拝するのがクリスマス。クリスマスにはお楽しみもたくさんあるが、それはおまけ。
2. 遠い東の国の博士たちは、エルサレムの王様の宮殿に、新しく生まれた王様がいると思った。ところが、そのころイスラエルを治めていたヘロデ王は博士たちのことばを聞いて心配になった。
3. 東の方で見た星が博士たちを導き、星はイエス様のいる家にとどまった。
4. 博士たちが小さな子どものイエス様の前で、頭を床につけ、ひれ伏して拝んだ。博士たちは宝の箱を開けて黄金、乳香、没薬という王様に贈るのにふさわしいプレゼントをささげた。
5. 博士たちは夢でヘロデ王のところに戻るなと告げられたので、別の道を通して自分たちの国に帰った。
6. イエス様はわたしたちの王様。わたしたちは、イエス様のことばを心に留め、イエス様の喜ぶことを考えて生活する。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



12月31日 感謝の生活 コロサイ3・15~17

1. 愛しあえる人やゆるしあえる仲間がいるからイエス様の愛とゆるしがよく分かるようになる。
2. 礼拝は、他のことを考えずにただ神様のことだけ考えることができる時間です。
3. 神様はひとり子イエス様を十字架にかけてまでわたしたちを愛してくださったのです。
どんなに感謝しても足りないくらいのお愛をいただいている。
4. ふだんは学校の勉強や宿題が忙しかったり、動画を見たりゲームをしたりの方が楽しかったりして、神様のこともイエス様のことも忘れてしまう。
5. 神様のこと、イエス様のことを思って礼拝してみると、神様への感謝が心にあふれてくる。
6. 今日は、ただ神様に感謝するだけのお祈りをしてみる。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。